

# 令和2年度第2回県連協理事会議事録

No.1

日時 令和2年10月16日(金曜日)午後1時30分～3時15分

会場 埼玉県県民活動センター

宿泊棟第1会議室

出席者(敬称略)

浦和/田口弘三、熊谷/近藤富男、川越/戸井干城、春日部/清水希貞、  
入間/中村光則・西川順次、蕨/根岸武雄・栗原幸雄、伊奈/笠茂男・乾政信  
事務局/牧田

## ・会長挨拶

根岸 会長

皆様お忙しい所、7月17日第1回理事会に引き続き、本日第2回県連協理事会にご出席いただき、有り難うございます。

忌憚ない意見交換をお願いしたい。

コロナ禍が終息しないなか、インフルエンザの季節になりました。

皆様、ワクチン予防接種してどうぞご自愛ください。

## 2・報告

笠 副会長

・”令和2年度県連協会員数”報告

10/16現在の会員数が確定しました。

2019年度 3,700名 7連協合計

2020年度 2,950名 7連協合計

増減 Δ750名 7連協合計

## 3・議 栗原 副会長

・令和2年度連協事業等(情報交換)

①県連協令和元年度繰越金処理に関するご意見

※ 第1回理事会において、この件に関し各地区連協で意見を聞いて第2回理事会で報告してほしい旨依頼。

・理事会一任、返還時期は今年度後に。

・地区連協宛返還、返還は各連協人数割りにしてほしい。

・今後の状況を見て、最後の理事会で決めてほしい。

・県連理事会に一任、役立つことに使ってほしい。

・県連理事会出席者の交通費に使ったらどうか。

・生きたお金の使い方をしてほしい(ボランティア・福祉関係等に寄付)

・全額地区連協に返還するのではなく、一部は福祉関係等への寄付も検討すべきではないか。

→(三役)本日の地区連協の意見も踏まえ、次年度以降の事業等方針にも関わってくるので、引き続き検討する。

②令和2年度連協事業、他連協との共催事業

※ 前回に引き続き各地区連協の今年度のイベント等の活動状況および情報交換について報告していただきたい。

事前に提出していただいた”令和2年度事業計画”で報告

・資料に沿って報告がされましたが、

各地区連協はコロナ禍が終息していないなか、前回と同様の報告が多く、行事の見合わせ、活動中止・自粛、今後の状況次第 等報告があった。

また、社会貢献・奉仕活動については、先方施設・団体から中止要請・拒絶されるケースの報告があった。

・展示会やグラウンド・ゴルフ大会を一部地区連協で開催。

・(浦和連協)(行事中止が多い中、)コロナ禍の制限の元で、学習会・発表会等を開催予定。

コロナ禍による悪影響も考慮し、対策を施したうえで行事を開催方針。

(資料コメント参照)

- ・(入間連協) 今年度は事業見直しの検証期間と位置付けているが、その面の協議が行われておらず、次年度の運営方針を検討すべき。  
→(三役)来年度以降の方針決定もあり、三役で整理をし、次回理事会前に提案したい。
- ・(入間連協)活動状況の報告等、県連協ホームページを充実させるべき。  
→ホームページの立ち上げは難しく”いきいき埼玉”のホームページを利用できるか検討したい。
- ・今年度実施しなかった事項(行事)についても報告願いたい。

③事務局からの連絡

- ・埼玉未来大学開校について  
9/28(月)埼玉会館で入学式を行いました。  
入学者数  
ライフデザイン科=6学園 合計317名  
地域創造科=2コース 合計35名  
子供の居場所づくり大学 24名
- ・野口健講演会「ボランティア活動から見たこと」  
開催:11月29日(日)、10月1日受付開始
- ・いきいき創作展  
Web公開:10月16日(金)~11月27日(金)
- ・公開学習(埼玉未来大学)  
12月14日(月)、講師:小谷みどり氏  
一般公開未定。  
→(意見)聴講希望も多い。早急に連絡して欲しい。  
→(三役)いきいき埼玉から連絡あり次第、連絡します。

④次回予定

第三回理事会 令和3年1月22日(金)13:30~

以上

令和2年10月16日  
(確定)

令和2年度県連協会員数報告  
(学園連協会員数)

(単位:名)

学園連協	2019年度	2020年度	増減
浦和	187.00	183.00	-4.00
熊谷	924.00	740.00	-184.00
川越	367.00	236.00	-131.00
蕨	811.00	670.00	-141.00
春日部	854.00	661.00	-193.00
入間	375.00	309.00	-66.00
伊奈	182.00	151.00	-31.00
計	3,700.00	2,950.00	-750.00